



報告書



第5回 世界のウチナーンチュ大会実行委員会 The 5th WorldWide Uchinanchu Festival Executive Committee

大会テーマソング 第5回世界のウチナーンチュ大会テーマソング

ニライの彼方

作 詞/作 曲:新垣雄 歌:natchy

小さな頃に教えてもらったあの海の向こうの事 喜びややさしさが溢れてる島の事 想いは募り胸が高鳴りさあここから飛び立とう 空を超えて雲を裂き風にのった僕の声未来へ響け 海を渡り星が瞬く波にゆれる僕の夢

初めてあった時感じた絆ずっと前から繋がってる 悲しい夜が続いた時もそばにいてくれてたよね 争いの記憶まだ消えないけど今乗り越えてみせるよ 空を超えて雲を裂き風にのった僕の声未来へ響け

未来の君に届けよう

未来の君に届けよう

海を渡り星が瞬く波にゆれる僕の夢

美ら島の魂響け赤花が教えてくれた笑顔のように 美ら島の祈りよ届けニライの彼方平和の願い永遠に



レッツスタディー!ワールドウチナーンチュ







ジュニアスタディーツアー







世界のウチナーンチュ ホームステイ







前夜祭パレード





2



開会式







知事招宴







移民資料展







世界のウチナーンチュ 世界・平和・未来展







琉舞・空手奉納演舞(武)







舞への誘い・安全祈願







空手道・古武道交流祭







チャンプルー交流祭







ワールドバザール







国際親善ゲートボール大会







国際親善フットサル大会







ワールドウチナーシンポジウム







ワールドビジネスフェア







グローバル次世代プロジェクト







現代版組踊「翔べ!尚巴志」







NIPPONIA ~世界に響むニッポンのうた、ウチナーのうた~







琉球の風 琉球クリエイティブと琉球舞踊







世界エイサー大会 2011







我らが住むは五大州







NHK のど自慢







閉会式







グランドフィナーレ









広報活動

■大会シンボルマーク

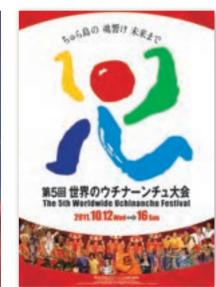


■大会ホームページ



■大会ポスター/B全サイズ







■大会パンフレット







■大会ガイドブック(4カ国語)







■大会報告書



■大会写真集



■ステッカー









■PR DVD



■記録 DVD



■新聞広告







■バナー



■のぼり



■オリオンビール 大会記念瓶



■オリオンビール 大会記念缶





■県内広報ツール

▼モノレール広告(横断幕)



▲てんぶす広告 (横断幕)

▲空港ロビー広告 (那覇空港ビルディング(株)提供)

■一般参加者入場ハガキ用スタンプ



12

スタッフ及びボランティアユニフォーム

■ユニフォームデザイン



大会事務局スタッフ 大会運営スタッフ 県職員スタッフ 一般ボランティア スペイン語 ポルトガル語 通訳ボランティア 通訳ボランティア 通訳ボランティア

賞状・招待者及び大会参加記念品



▲海外功労者表彰状

海から豚がやってきた!感謝状▲

■招待者記念品



海外 VIP 招待者記念品

琉球ガラスオリジナルランプ (オリジナルランプ(付属品))



首里城



時計赤 特別招待者 (海外県人会長) 記念品

琉球でまり



特別招待者 (海外功労者、次世代代表) 記念品 (左) 親と子の行事かるた (上) 御茶屋御殿 冊子

■大会参加記念品





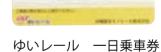
コングレスバッグ

特別招待者(共通)記念品 ミンサーミニバッグ

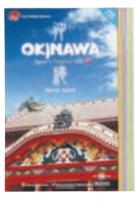


タオル





0 1 200 CER - NO 004901 0 Yui-maru One day pass



沖縄トラベルガイド



Tシャツ



大会参加記念品 泡盛ミニチュアボトルセット



トックリキワタ 携帯ストラップ



ポストカード(5枚入り)



キーホルダー

各種イベントパンフレット

■大会ワッペン/海外の参加者

















「琉球クリエイティブと琉球舞踊」



レッツスタディ!ワールドウチナーンチュ 事業教材「CHAMPRREAND」

SPECIAL GUEST FROM OVERSEAS 海外特別招待者 The 5th WORLD WIDE UCHINANCHU FESTIVA 2011.10.121>>>16i







裏面/バス無料乗車証



国内の参加者

スタッフ



NIPPONIA

翔べ!尚巴志

国際親善ゲートボール大会





~世界に響むニッポンのうた、

国際親善フットサル大会

空手道・古武道交流祭

修了証書

美ら島沖縄大使 The5th WORLD WIDE UCHINANCHU FESTIVAL 2011.10.12!>>>16i

■大会ワッペン/国内の招待者









ウチナーのうた~



海から豚がやってきた! 写真パネル展

ワールドビジネスフェア



















16





世界のウチナーンチュ 世界・平和・未来展

第5回世界のウチナーンチュ大会報告書



ごあいさつ

第5回世界のウチナーンチュ大会 実行委員会会長 **仲井眞 弘多**(沖縄県知事)

「第5回世界のウチナーンチュ大会」は、平成23年10月12日から16日までの5日間、24ヵ国・3地域から過去最高となる5,300名以上の世界のウチナーンチュが参加し成功裡に終了いたしました。

今大会は「ちゅら島の 魂響け 未来まで」をキャッチフレーズに、移住世代の みならず、これから未来を創造していく若い世代の双方に焦点をあて、ウチナー ネットワークの継承・発展を目的としさまざまなイベントを開催いたしました。

大会初の試みとして、県下最大規模の収容能力を誇る「沖縄セルラースタジアム 那覇」にて開会式及び閉会式を挙行しましたが、世界のウチナーンチュを核に3万 人もの輪ができ何度もウエーブが巻き起こるなど、多くの県民の皆様と世界のウチ ナーンチュの皆様が感動を共有できました。

また、県内の若者が中心となり、同世代の県系人子弟と企画した国際会議では、 活発な議論を通して自らのアイデンティティーを再確認するとともに、世界に広が るウチナーネットワークの継承・発展を目的とした「世界若者ウチナーンチュ連合 会」が発足しました。

さらに「ワールドウチナーシンポジウム」では、県人会長や新ウチナー民間大使から、21世紀万国津梁の民として世界で活躍する人材を育成するための大型の基金を創設するよう提言がなされました。産・学・官が連携し海外のウチナーンチュもあわせてオール沖縄でこの基金の創設に取り組みグローバルな人材育成とウチナーネットワークの拡充を図っていきたいと考えています。

5年に1度、世界のウチナーンチュが母県に集うこの大会は、沖縄社会の素晴らしさをあらためて確認する絶好の機会であり、「世界に開かれた交流と共生の島」を目指す本県にとって、かけがえのない財産となっています。

ここに、第5回大会のイベント内容はもとより、運営の取り組みや関連事業等についてまとめた報告書を刊行いたします。本書が、今後、沖縄に係り国際交流・協力を推進する個人、団体等の一助となれば幸いです。

最後に、大会を後援してくださった関係省庁や協賛団体の皆様に改めて敬意と感謝の意を表しますとともに、大会の成功に積極的にご支援、ご協力をいただきました多くの企業、団体、ボランティアの皆様そして海外や国内の沖縄県人会、新ウチナー民間大使をはじめ大会に参加された皆様に心から感謝申し上げます。

目

次

I 大会開催に向けて

-		VADULT - FOUNT		
	1	<u> </u>		
		(1) 海外県系人等アンケート調査	••••	2
		②)市町村アンケート調査	••••	2
		③)留学生アンケート調査		2
		(4) 有識者ヒアリング		2
		(5) 開催趣旨		2
		(6) 大会の目的		2
		(7) 大会基本方針		3
		(8) 開催時期		3
		(9) アンケート等検討フロー図		3
		10) 基本方針フロー図		3
		11) 大会基本スキーム		3
	2	大会組織図		3
		(1) 第5回世界のウチナーンチュ大会推進体制		3
		(2) 第 5 回大会実施本部組織図		3
		(3) 第5回世界のウチナーンチュ大会事務局組織図(平成22年9月)		3
		(4) 事務局組織図(平成23年10月)		
	3	事業収支		
		(1) 平成22年度 第5回世界のウチナーンチュ大会実行委員会 歳入歳出決算書		3
		②)平成23年度 第5回世界のウチナーンチュ大会実行委員会 歳入歳出決算書		
I		実施体制		
	1	組織·体制 ······	••••	4
		(1) 基本的考え方		
		② 組織図、動員計画等		
		(3) 動員体制について		
	2	総合案内		
		(1) 拾得物・遺失物	••••	4
		② 車イスの貸し出し		
	3	交通・輸送・警備対策		
		(1) 交通・輸送関係		
		②)警備関係		
		③)旅行業務関係		
	4	接遇関係		
		(1) VIP接遇 ······		
		(2) 受付		
		(3) 式典案内		
	5	救護対策		
		(1) 沖縄セルラースタジアム那覇	••••	4
		② 沖縄コンベンションセンター		
	6	広報関連		
		1) 那覇空港		
		②)沖縄セルラースタジアム会場		
		③)コンベンションセンター会場	••••	4

Ⅲ 大会実施概要

1	大会開催までの経緯	50
((1) 実行委員会	52
	① 組織・体制	52
	② 概要	52
	③ 活動状況	52
((2) 実行委員会事務局	53
	① 組織・体制および陣容の変遷	
	② 組織図	
	③ 事務局事業	
	ア 総務関連	
	イ 招待関連	
	ウ 参加者の登録・管理及び輸送・宿泊関連	
	エ 広報関連	
	オ イベント関連	
2	イベント概要	
	(1) 第5回世界のウチナーンチュ大会日程表	
((2) プログラム一覧	
3	イベントの総括	
4	各プログラムの内容	
((1) プレイベント	
	① レッツスタディ! ワールドウチナーンチュ事業	
	② ジュニアスタディツアー	
	③ 世界のウチナーンチュ ホームステイ	
((2) 大会式典	
	① 前夜祭パレード	
	② 知事招宴	
	③ 開会式	
	④ 閉会式・グランドフィナーレ	
((3) ウチナーネットワーク分野	
	① ワールドウチナーシンポジウム	
	② グローバル次世代プロジェクト	
((4) 文化·芸能分野	
	① チャンプルー交流祭 (ステージイベント)	
	② ワールドバザール	
	③	
	④ 舞への誘い、安全祈願	
	⑤ 空手道・古武道交流祭 ************************************	
	⑥ 世界のウチナーンチュ世界・平和・未来展⑦ 移民資料展	
	8 NIPPONIA ~世界に響むニッポンのうた、ウチナーのうた~	
	① NHKのど自慢 ····································	
((5) 経済・産業分野 ····································	
	① ソールトヒンイムノエノ	90

	② ビジネスシンポジウム	97
	(6) スポーツ分野	. 97
	 国際親善ゲートボール大会	97
	② 国際親善フットサル大会	. 98
	(7) 連携イベント	. 99
V	全県的拡がりを見せた事業	
1	l 広報事業 ······	
	(1) 一般広報	
	(2) 報道機関との連携	
2	2 寄附金、協賛金活動	
	(1) 寄附金	106
	(2) 協賛金	106
3	3 物品提供	106
4	4 観光施設利用の優遇措置、バスの無料利用	107
5	5 出演者団体協力体制	110
6	5 ボランティア活動 ······	110
	(1) ボランティアの募集	110
	(2) ボランティアの参加状況	110
	(3) ボランティアへの対応	110
	(4) 総括	
7	N. W	
8		
) 友廷国体示职协组 5	110
ç	各種団体の取り組み	113
		113
	大会を振り返って	
	大会を振り返って L アンケート結果	128
V	大会を振り返って 1 アンケート結果	128 141
V	大会の成果	128 141
V 1	1 アンケート結果 2 大会参加者の声 3 大会の成果 (1) 具体的成果	128 141 154 154
V 1	1 アンケート結果 2 大会参加者の声 3 大会の成果 (1) 具体的成果 (2) これまでの成果	128 141 154 154 155
V 1	大会を振り返って 1 アンケート結果 2 2 大会参加者の声 3 3 大会の成果 (1) 具体的成果 (2) これまでの成果 (2) これまでの成果 4 今大会の特色と課題 (3) これまでの特色と課題	128 141 154 154 155 158
V 12 3	大会を振り返って 1 アンケート結果 2 2 大会参加者の声 3 3 大会の成果 (1) 具体的成果 (2) これまでの成果 (2) これまでの成果 4 今大会の特色と課題 (1) 今大会の特色と成果	128 141 154 154 155 158 158
V 12 3	大会を振り返って 1 アンケート結果 2 大会参加者の声 3 大会の成果 (1) 具体的成果 4 今大会の特色と課題 (1) 今大会の特色と成果 (2) 次回大会への課題 (2) 次回大会への課題	128 141 154 154 155 158 158
V 1 2 3 3 4	大会を振り返って 1 アンケート結果 2 2 大会参加者の声 3 3 大会の成果 (1) 具体的成果 (2) これまでの成果 (2) これまでの成果 4 今大会の特色と課題 (1) 今大会の特色と成果	128 141 154 154 155 158 158
V 11 22 33	大会を振り返って 1 アンケート結果 2 大会参加者の声 3 大会の成果 (1) 具体的成果 (2) これまでの成果 4 今大会の特色と課題 (1) 今大会の特色と成果 (2) 次回大会への課題 5 世界のウチナーンチュ大会考 「魂と絆の発信」	128 141 154 154 155 158 158
V 1 2 3 3 4 4 5 5 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	大会を振り返って 1 アンケート結果 2 大会参加者の声 3 大会の成果 (1) 具体的成果 (2) これまでの成果 4 今大会の特色と課題 (1) 今大会の特色と成果 (2) 次回大会への課題 5 世界のウチナーンチュ大会考 「魂と絆の発信」 資料編	128 141 154 155 158 158 158 159
V 1 2 3 3 4 4 5 5 IX 1	大会を振り返って 1 アンケート結果 2 大会参加者の声 3 大会の成果 (1) 具体的成果 (2) これまでの成果 (2) これまでの成果 4 今大会の特色と課題 (1) 今大会の特色と成果 (2) 次回大会への課題 (2) 次回大会への課題 5 世界のウチナーンチュ大会考 「魂と絆の発信」 資料編 世界のウチナーンチュ分布図	128 141 154 155 158 158 158 159
V 1 2 3 3 4 4 5 EX 1 2 2	大会を振り返って 1 アンケート結果 2 大会参加者の声 3 大会の成果 (1) 具体的成果 (2) これまでの成果 (1) 今大会の特色と課題 (1) 今大会の特色と成果 (2) 次回大会への課題 5 世界のウチナーンチュ大会考 「魂と絆の発信」 資料編 世界のウチナーンチュ分布図 2 第5回世界のウチナーンチュ大会参加者数	128 141 154 155 158 158 158 159
V 1 2 3 3 4 4 5 5 KX 1 2 3 3	大会を振り返って 1 アンケート結果 2 大会参加者の声 3 大会の成果 (1) 具体的成果 (2) これまでの成果 4 今大会の特色と課題 (1) 今大会の特色と成果 (2) 次回大会への課題 5 世界のウチナーンチュ大会考 「魂と絆の発信」 資料編 世界のウチナーンチュ分布図 第 5 回世界のウチナーンチュ大会参加者数 第 5 回世界のウチナーンチュ大会延べ入場者数	128 141 154 155 158 158 158 159 166 167 172
V 1 2 3 3 4 4 4 5 5 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4	大会を振り返って 1 アンケート結果 2 大会参加者の声 3 大会の成果 (1) 具体的成果 (2) これまでの成果 (2) 大会の特色と課題 (1) 今大会の特色と成果 (2) 次回大会への課題 (2) 次回大会への課題 (5 世界のウチナーンチュ大会考 「魂と絆の発信」 資料編 世界のウチナーンチュ分布図 2 第5回世界のウチナーンチュ大会参加者数 (3 第5回世界のウチナーンチュ大会経べ入場者数 4 特別招待者一覧 (4 特別招待者一覧	128 141 154 155 158 158 158 159 166 167 172 173
V 1 2 3 3 4 4 5 5 4 5 5 6 5 6 5 6 6 6 6 6 6 6 6 6	大会を振り返って 1 アンケート結果 2 大会参加者の声 3 大会の成果 (1) 具体的成果 (2) これまでの成果 (1) 今大会の特色と課題 (1) 今大会の特色と成果 (2) 次回大会への課題 5 世界のウチナーンチュ大会考 「魂と絆の発信」 資料編 世界のウチナーンチュ大会参加者数 3 第5回世界のウチナーンチュ大会延べ入場者数 4 特別招待者一覧 5 新ウチナー民間大使名簿	128 141 154 155 158 158 158 159 166 167 172 173 178
V 12 23 3 4 4 5 6 6	大会を振り返って 1 アンケート結果 2 大会参加者の声 3 大会の成果 (1) 具体的成果 (2) これまでの成果 4 今大会の特色と課題 (1) 今大会の特色と成果 (2) 次回大会への課題 世界のウチナーンチュ大会考 「魂と絆の発信」 資料編 世界のウチナーンチュ分布図 2 第5回世界のウチナーンチュ大会参加者数 3 第5回世界のウチナーンチュ大会延べ入場者数 4 特別招待者一覧 5 新ウチナー民間大使名簿 ウチナーンチュ大会事業費の推移	128 141 154 155 158 158 159 166 167 172 173 178 183
V 1 2 3 3 4 4 5 6 7	大会を振り返って 1 アンケート結果	128 141 154 155 158 158 159 166 167 172 173 178 183 183
V 1 2 3 3 4 4 5 6 6 7 8	大会を振り返って 1 アンケート結果 2 2 大会参加者の声 3 3 大会の成果 (1) 具体的成果 (2) これまでの成果 (1) 今大会の特色と課題 (1) 今大会の特色と成果 (2) 次回大会への課題 6 世界のウチナーンチュ大会考 「魂と絆の発信」 6 世界のウチナーンチュ大会参加者数 第5回世界のウチナーンチュ大会参加者数 7 特別招待者一覧 5 6 ウチナーと見間大使名簿 ウチナーンチュ大会事業費の推移 7 沖縄県国際交流事業振興寄附金 寄付者一覧 8 第5回世界のウチナーンチュ大会協賛企業リストー覧表	128 141 154 155 158 158 159 166 167 172 173 178 183 183
V 1 2 3 3 4 4 5 6 6 7 8 8 9	大会を振り返って 1 アンケート結果 2 大会参加者の声 3 大会の成果 (1) 具体的成果 (2) これまでの成果 (4) 今大会の特色と課題 (1) 今大会の特色と成果 (2) 次回大会への課題 6 世界のウチナーンチュ大会考「魂と絆の発信」 6 世界のウチナーンチュ分布図 第 5 回世界のウチナーンチュ大会参加者数 9 第5 回世界のウチナーンチュ大会延べ入場者数 4 特別招待者一覧 5 新ウチナー民間大使名簿 6 ウチナーンチュ大会事業費の推移 7 沖縄県国際交流事業振興寄附金 寄付者一覧 第 5 回世界のウチナーンチュ大会協賛企業リストー覧表 9 海外沖縄県人会名簿	128 141 154 155 158 158 159 166 167 172 173 178 183 184 185
V 1 2 3 3 4 4 5 6 6 7 8	大会を振り返って 1 アンケート結果 2 大会参加者の声 3 大会の成果 (1) 具体的成果 (2) これまでの成果 4 今大会の特色と課題 (1) 今大会の特色と成果 (2) 次回大会への課題 5 世界のウチナーンチュ大会考「魂と絆の発信」 資料編 1 世界のウチナーンチュ方帝図 2 第5回世界のウチナーンチュ大会参加者数 3 第5回世界のウチナーンチュ大会延べ入場者数 4 特別招待者一覧 5 新ウチナー民間大使名簿 6 ウチナーンチュ大会事業費の推移 7 沖縄県国際交流事業振興寄附金 寄付者一覧 3 第5回世界のウチナーンチュ大会協賛企業リスト一覧表 9 海外沖縄県人会名簿 0 県内の主な国際交流関係団体	128 141 154 155 158 158 159 166 167 172 173 178 183 183 184 185 189

1 基本コンセプトの構築

第5回大会の基本コンセプトを策定するため、海外県系人等へのアンケート、有識者ヒアリング及び過去大会を検証した結果、海外の県系人コミュニティにおいては、ネットワークを担う次世代の育成が大きな課題となっており、県内においては、ウチナーネットワークに対する県民の理解促進が求められていることが確認された。

第1回大会開催より20年が経過し、5回目を数える本大会では、これまでの実績を踏まえながら、さらにネットワークを拡充するため、これらの解決に向けた重点的な取り組みを推進したい。

さらに、本県が2010年に策定した「沖縄21世紀ビジョン」の中で指針とされている「世界に開かれた交流と共生の島」の実現に向け、世界のウチナーンチュ大会は、持続的かつ発展的な交流を促進する場として重要な役割を果たすことが期待されていることから、本大会の理念は、これらの取り組みを通し、「世界のウチナーネットワークが、世界の人々の豊かな『共生』社会の実現に貢献すること」とした。

(1) 海外県系人等アンケート調査

① 調查日的

海外・県外などの参加者が大会に何を求めているかを聞き取り、大会のコンセプトづくり、 事業計画策定に活用する。

② 調查項目

- a 大会に求めているもの(参加目的、イベントなど)
- b 意義 (コンセプト)
- c 予定参加者数
- d 前回大会の課題と解決策
- e 過去大会参加状況
- f 過去大会評価
- g 参加者の前後も含めた大会期間中の動き

③ 実施時期

平成22年5月20日~平成22年6月2日

④ 調査対象

a 新ウチナー民間大使 219名

b 海外県人会会長 75名

c 海外県系人 1,125名

⑤ 回答状況

a 回答率:19.6%(43件/219件)

b 回答率:32.0% (24件/75件)

c 回答率:10.5% (118件/1,125件)

(2) 市町村アンケート調査

① 調査目的

市町村との連携を深めるとともに、大会のコンセプトづくり、事業計画策定に活用する。

② 調査項目

- a 過去大会の課題と解決案
- b 大会の意義
- c 企画・検討しているイベント
- d 参加者との連絡・情報提供に係る課題
- e 県主催イベントへの意見・要望

③ 実施時期

平成22年6月16日~平成22年6月25日

④ 調査対象

県内41市町村

⑤ 回答状況

回答率:100%(41件/41件)

(3) 留学生アンケート調査

1) 調査目的

大会のコンセプトづくり、事業計画策定に活 用する。

② 調査項目

- a 大会について (どう思うか、期待すること など)
- b 実施して欲しいイベント
- c 海外県系人・国内県系人・沖縄県民との交流について

③ 実施時期

平成22年5月28日~平成22年6月2日

4 調査対象

28

平成22年度沖縄県海外留学生

⑤ 回答状況

回答率: 27.3% (3件/11件)

(4) 有識者ヒアリング

① 実施目的

これまでの大会経験者や学識経験者、海外県 人会関係者等に対し、本大会の意向を調査し、 過去大会の検証を行うとともに、事業策定の参 考に資する。

② ヒアリング項目

- a 大会の目的、コンセプト
- b これまでの大会を踏まえた課題
- c 今年実施してほしい事業
- d 海外県系人・国内県系人・県民・県内若者 間の交流について
- e ビジネス交流の促進について
- f ネットワークの深化について

③ 実施時期

平成22年4月23日~平成22年6月3日

(4) 対象者

13名(海外県人会関係、旅行業関係、広告代 理店関係、芸能関係者他)

(5) 開催趣旨

本県は、わが国有数の移民県である。戦前・戦後を通じて多くの県民が海外に雄飛し、現在では、北米・南米をはじめ、東南アジア、ヨーロッパ、アフリカ等、約40万人の県系人が世界各地に在住している。

1世から5世までを含めたこれらの多くの県系人たちは、移住先における困難の時代を、不屈の精神と持ち前のおおらかさで乗り越えて、堅実な歩みを続けてきた。そして今ではその移住先にしっかりと定着し、各国社会の構成員として政治、経済、文化、学術等の各方面で活躍、その国の開発、発展に寄与し、その勤勉さは高い評価を得て、信頼されるまでにいたっている。

わが国最大の人的財産である海外の県系人を本 県を要として結びつける世界的なネットワークを 形成する目的で、1990年(平成2年)8月に「世 界のウチナーンチュ大会」が開催された。このイ ベントは、世界各国の県系人や、その関係者等を 結ぶ世界的なネットワークの核として「ウチナー 民間大使」制度を発足させ、その活動を通じて、 より強力な国際交流事業の展開を実現させた。

さらに1995年(平成7年)「第2回世界のウチナーンチュ大会」が開催され、「沖縄」を国際的視点から内外にアピールした。この年は太平洋戦争・沖縄戦終結50周年の節目にあたり、国際交流と平和の意義を考える記念事業として実施された。

2001年(平成13年)に6年ぶりに開催された第3回世界のウチナーンチュ大会では、前年に行われた九州・沖縄サミットに続き、世界に「沖縄」を一層アピールするとともに、ジュニアスタディッアーやワールド学生会議の実施など若者にも目を向ける大会となった。

2006年(平成18年)に開催された第4回世界の ウチナーンチュ大会では、「一校一国運動」を実施 して県内児童生徒の国際理解を促進するととも に、海外県系人子弟と県内の児童生徒が相互に ホームステイを行う「ホストファミリーバンク」 制度について議論され、翌年度以降の新規事業と して採択されるなど、次世代の育成を図る大会と なった。

第5回世界のウチナーンチュ大会は、海外の県系人コミュニティにおけるネットワークを担う次世代の育成や、県内のウチナーネットワークに対する県民の理解促進を図るため重点的な取り組みを実施し、「沖縄21世紀ビジョン」の中で指針とされている「世界に開かれた交流と共生の島」の実現に向け、持続的かつ発展的な交流を促進する場として重要な役割を果たすことが期待されていることから、「世界のウチナーネットワークが、世界の人々の豊かな『共生』社会の実現に貢献すること」を理念とする。

(6) 大会の目的

29

「第5回世界のウチナーンチュ大会」は、以下の基本方針に基づいた事業を行うことにより、ウチナーネットワークを持続的に発展させるとともに、世界に向けた新たなネットワークの展開を目指し、「沖縄21世紀ビジョン」に謳われる「世界に開かれた交流と共生の島」の実現に資することを目的として開催する。

(7) 大会基本方針

大会の目的である「ウチナーネットワークの継承、深化・拡充」の実現を図るため、次の3つを 基本方針とする。

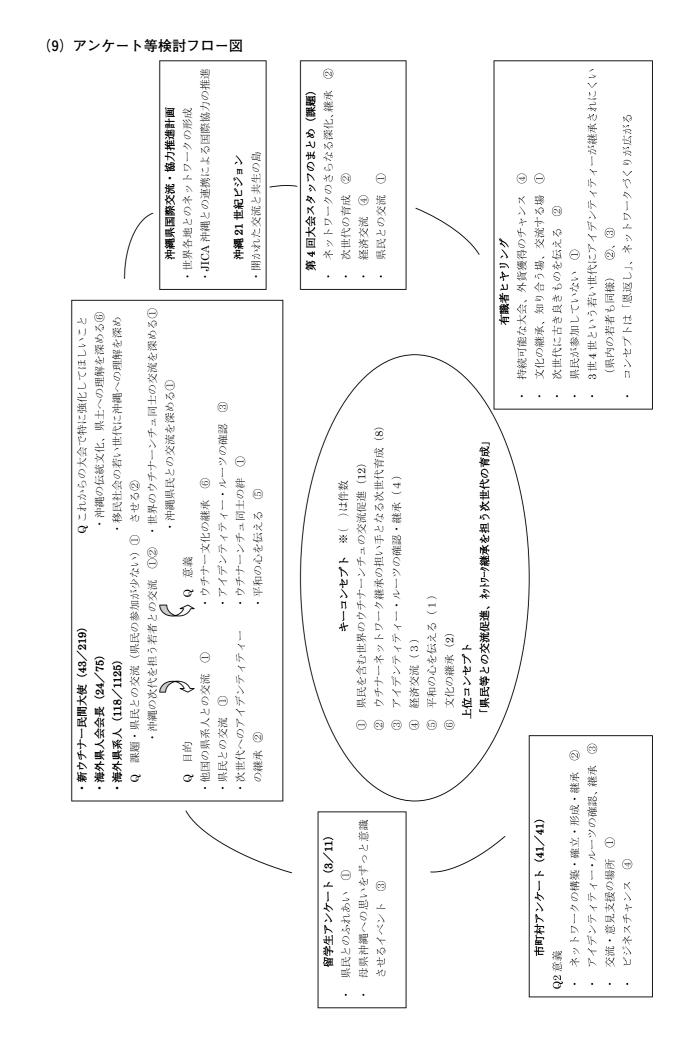
- ① ウチナーネットワーク、アイデンティティー を次世代に継承する。
- ② 沖縄県民を含む世界のウチナーンチュの交流を促進する。
- ③ ウチナーネットワークのよりグローバルな展開を推進する。

(8) 開催時期

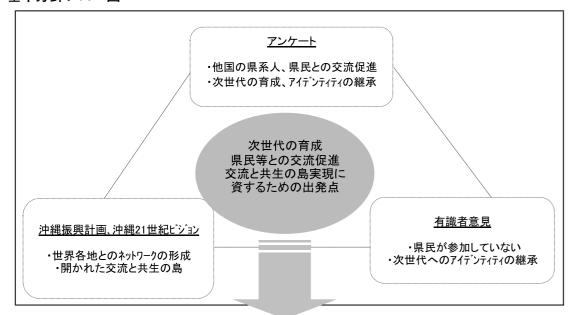
前夜祭:平成23年10月12日(水)

本大会:平成23年10月13日(木)~16日(日)

30



(10) 基本方針フロー図



第5回世界のウチナーンチュ大会

大会目的

「第5回世界のウチナーンチュ大会」は、以下の基本方針に基づいた事業を行うことにより、ウチナーネットワークを持続的に発展させるとともに、世界に向けた新たなネットワークの展開を目指し、「沖縄21世紀ビジョン」に謳われる「世界に開かれた交流と共生の島」の実現に資することを目的として開催する。



基本方針

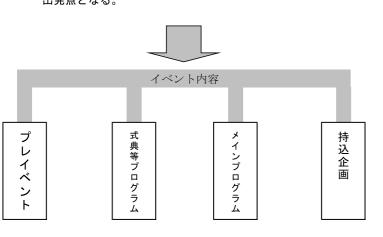
- (1) ウチナーネットワーク・アイデンティティーを次世代に継承する。
- (2) 沖縄県民を含む世界のウチナーンチュの交流を促進する。(3) ウチナーネットワークのよりグローバルな展開を推進する。



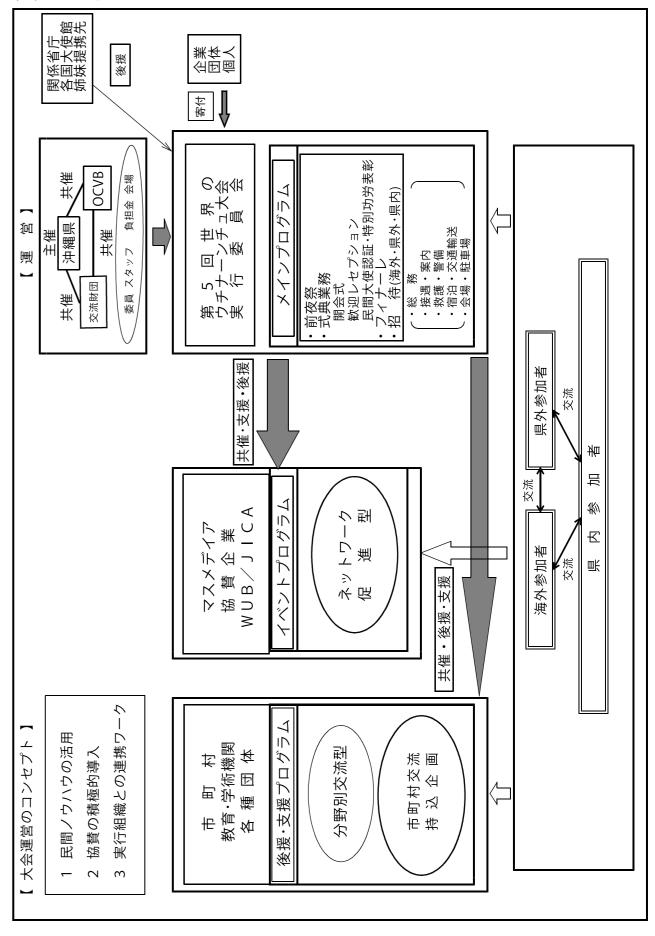
(1) ウチナーネットワークの担い手として若い世代の認識が高まる。

イベント プログラム 成果目標

- (2) 世界のウチナーンチュ同士の絆が深まる。
- (3) 沖縄の魅力やブランド価値について理解が深まる。 (4) ウチナーンチュとしてのアイデンティティの認識が高まる。
- (5) 世界に開かれた「共生」の促進に向け、新たなネットワークを広げる 出発点となる。



(11) 大会基本スキーム



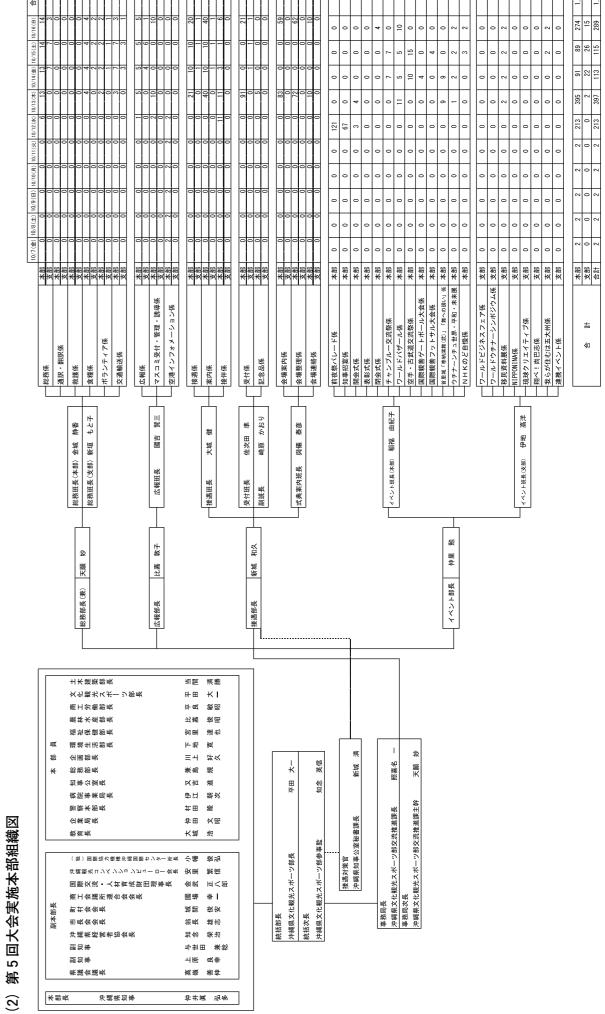
2 大会組織図

(1) 第5回世界のウチナーンチュ大会推進体制

主催	
沖縄県	日本版・初の日本別のファブ・ファニハム人口及民人
共 催 会 長	: 沖縄県知事
財)沖縄県国際交流・人材育成財団 副会長	: 沖縄県議会議長
財)沖縄観光コンベンションビューロー 副会長	: 沖縄県副知事
副会長	: 沖縄県副知事
副会長	: 沖縄県市長会長
副会長	: 沖縄県町村会長
副会長	: 沖縄県経営者協会長
副会長	: 沖縄県商工会議所連合会長
副会長	: : (財)沖縄県国際交流・人材育成財団理事長
副会長	: : (財)沖縄観光コンベンションビューロー会長
副会長	: 独立行政法人国際協力機構沖縄国際センター所長
委 員	: 経済界代表
委 員	: 国際交流団体代表
委 員	: 名誉領事等
委 員	: マスコミ代表
委 員	: その他関係団体代表
委 員	: 沖縄県警察本部長
委 員	: 沖縄県関係部局長
監事	: 沖縄県会計管理者
監事	: 沖縄県総務部財政統括監
	幹 事 会
幹事!	長 : 沖縄県文化観光スポーツ部参事監
副幹事:	長 : (財)沖縄観光コンベンションビューロー事務局長
副幹事:	長 : (財)沖縄県国際交流・人材育成財団国際交流課長
幹事	· 沖縄県議会事務局次長
幹事	3 : 沖縄県市長会事務局長
幹事	事 : 沖縄県町村会事務局長
幹	· 沖縄県商工会議所連合会事務局長
幹事	・ 独立行政法人国際協力機構沖縄国際センター次長
幹事	· 沖縄県警察本部警務部参事官兼警務課長事務取扱
幹事	· 沖縄県関係部局統括監(11名)
	事 務 局

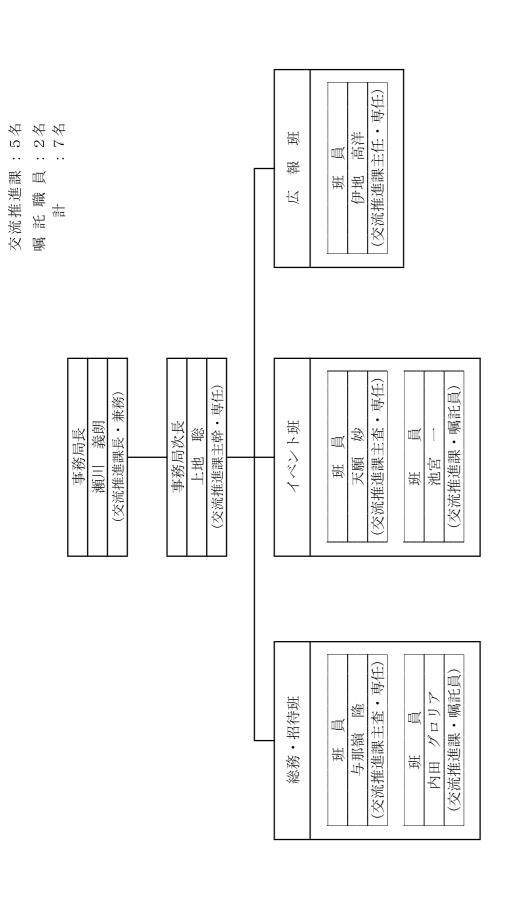
後 援 内閣府沖縄総合事務局 独立行政法人国際協力機構 (財)海外日系人協会 (社)日本外交協会 (財)海洋博覧会記念公園管理財団 在日各国大使館 中華人民共和国福建省

協賛 県内マスコミ各社 航空会社

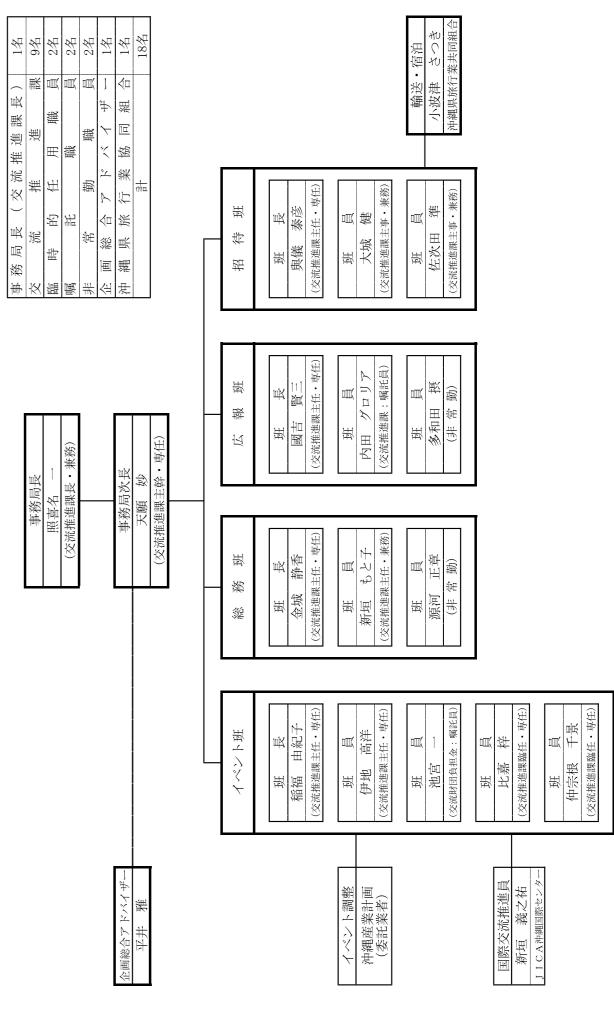


回大会実施本部組織図 2 紙

(3) 第5回世界のウチナーンチュ大会事務局組織図 (平成22年9月)







3 事業収支

(1) 平成22年度 第5回世界のウチナーンチュ大会実行委員会 歳入歳出決算書

① **歳入の部** 単位:円

科目	当初予算額 a	補正額 b	補正後予算 c=a+b	決算額 d	増減額 e=d-c	説明
負担金	26,000,000	1,343,000	27, 343, 000	26,700,000	▲ 643,000	県負担金 (財)沖縄県国際交流·人材育成財団負担金
寄付金	1,000	0	1,000	0	▲ 1,000	
協賛金	1,000	0	1,000	150,000	149,000	(株) 南西産業
諸収入	1,000	0	1,000	0	▲ 1,000	
計	26,003,000	1,343,000	27, 346, 000	26,850,000	▲ 496, 000	

② 歳出の部

単位:円

科目	当初予算額 a	補正額 b	流用額 c	予算現額 d=a+b+c	決算額 e	予算残額 f=d-e	説 明
報酬	0	1,170,000	1,483,000	2,653,000	1,435,042	1,217,958	嘱託員の勤務実績が見込みを 下回ったことによる残。
共済費	305,000	173,000	0	478,000	205, 323	272,677	嘱託員の勤務実績が見込みを 下回ったことによる残。
賃金	2, 110, 000	0	▲ 1,483,000	627,000	0	627,000	賃金職員に変えて、嘱託職員 を雇用したことによる残。
旅費	3,403,000	0	▲ 200,000	3, 203, 000	1,608,390	1,594,610	
普通旅費	668,000	0	▲ 200,000	468,000	199, 160	268,840	
費用弁償	35,000	0	0	35,000	0	35,000	
特別旅費	2,700,000	0	0	2,700,000	1,409,230	1,290,770	南米キャラバンを次年度に見 送ったことによる残。
需用費	1,700,000	0	200,000	1,900,000	1, 155, 804	744, 196	
食糧費	700,000	0	0	700,000	98, 270	601,730	
消耗品費	500,000	0	0	500,000	444, 165	55, 835	
印刷製本費	500,000	0	200,000	700,000	613, 369	86,631	
役務費	1,200,000	0	▲ 300,000	900,000	408, 055	491, 945	
通信運搬費	600,000	0	0	600,000	363, 115	236, 885	
広告料	520,000	0	▲ 300,000	220,000	0	220,000	
手数料	80,000	0	0	80,000	44,940	35,060	
委託料	16, 255, 000	0	0	16, 255, 000	11,968,037	4, 286, 963	広報委託業務のうちポスター作成等を次年度に見送ったため。
使用料及び賃借料	830,000	0	0	830,000	381,045	448, 955	
備品購入費	200,000	0	300,000	500,000	457, 219	42, 781	
計	26,003,000	1,343,000	0	27, 346, 000	17,618,915	9,727,085	

歳入決算総額(a)	26,850,000
歳出決算総額(b)	17,618,915
次年度繰越額 (c)=(a)-(b)	9, 231, 085

(2) 平成23年度 第5回世界のウチナーンチュ大会実行委員会 歳入歳出決算書

① 歳入の部

科目	当初予算額 a	9月補正額 b	3 月補正額 c=a+b	予算現額 d=a+b+c	決算額 e	説 明
負担金	291, 377, 000	▲ 1,377,000	0	290,000,000	290,000,000	県負担金
寄付金	1,000	9,000	0	10,000	10,000	
協賛金	1,000	41,999,000	▲ 900, 307	41,099,693	41,099,693	協賛金収入(126団体)
繰越金	9, 231, 085	0	0	9, 231, 085	9, 231, 085	
諸収入	1,000	7,999,000	▲ 616, 207	7, 383, 793	7, 383, 793	ワールドバザールに係る出店料
計	300,611,085	48,630,000	▲ 1,516,514	347, 724, 571	347, 724, 571	

② 歳出の部

単位:円

単位:円

科目	当初予算額	9月補正額	3月補正額	予算現額	決算額	予算残額	説明
土けま川	a 4 270 000	b	C	d=a+b+c	e	f=d-e	IR-3 目 4 ト
報酬	4,378,000	▲ 1,377,000	▲215, 311	2,785,689	2,785,689		嘱託員給与
共済費	1,086,000	0	▲ 471, 192	614,808	614,808		嘱託員、賃金の社会保険料
賃金	3,306,000	0	▲ 913, 301	2,392,699	2,392,699	0	賃金給与
報償費	5,911,000	▲ 5,000,000	▲ 45, 075	865, 925	865, 925	0	
賞賜金	5,911,000	▲ 5,000,000	▲ 45, 075	865, 925	865, 925	0	海外功労者等記念品代
旅費	26, 404, 000	0	▲ 3,950,965	22, 453, 035	22, 453, 035	0	
普通旅費	955,000	▲ 150,000	▲ 124,070	680,930	680, 930	0	関係機関との事務調整
費用弁償	273,000	150,000	▲ 23, 250	399,750	399, 750	0	海外参加者派遣旅費
特別旅費	25, 176, 000	0	▲ 3,803,645	21, 372, 355	21, 372, 355	0	特別招待者旅費
需用費	4,490,085	0	717, 786	5, 207, 871	5, 207, 871	0	
食糧費	1,293,000	0	2,060,447	3, 353, 447	3, 353, 447	0	実行委員会飲物代、感謝の夕べ
消耗品費	1,519,085	▲ 30,000	▲ 719,346	769, 739	769, 739	0	事務用品
燃料費	0	30,000	▲ 10,034	19,966	19,966	0	ガソリン代
印刷製本費	1,678,000	0	▲ 613, 281	1,064,719	1,064,719	0	コピー代、封筒印刷代等
役務費	5,838,000	▲ 2,900,000	▲ 110,816	2,827,184	2,827,184	0	
通信運搬費	2,688,000	100,000	▲ 10,084	2,777,916	2,777,916	0	郵便料、電話料
手数料	130,000	0	▲ 80, 732	49, 268	49, 268	0	録音手数料、クリーニング代等
広告料	3,000,000	▲3,000,000	0	0	0	0	
筆耕翻訳料	20,000	0	▲ 20,000	0	0	0	
委託料	242, 467, 000	62,907,000	3, 957, 745	309, 331, 745	309, 331, 745	0	大会実施事業委託費、レッツスタディー! ワールドウチナーンチュ事業委託
使用料及び賃借料	6,231,000	▲ 5,000,000	▲ 365, 195	865,805	865,805	0	会場使用料
備品購入費	500,000	0	▲ 308,660	191,340	191,340	0	ノートパソコン等
償還金、利子及び 割引料	0	0	188,470	188,470	188,470	0	財団負担金の返還
計	300,611,085	48,630,000	▲ 1,516,514	347,724,571	347, 724, 571	0	

歳入決算総額 (a)	347, 724, 571
歳出決算総額(b)	347, 724, 571
歳入歳出差引額 (c) = (a) - (b)	0

1 組織・体制

(1) 基本的考え方

大会の規模が大きいこと及び国内外のVIP対応、海外県人会等との連携等が必要となることから、県職員を主体とした「第5回世界のウチナーンチュ大会実施本部」を、平成23年8月10日に設置した。

実施本部は、部及び班で構成し、既存の実行委員会事務局の体制を踏まえた機能型の組織とした。指揮系統は本部長(知事)、副本部長(副知事ほか8名)、統括部長(文化観光スポーツ部長)、統括次長(文化観光スポーツ部参事監)、事務局長(実行委員会事務局長)、接遇対策監(秘書課長)、事務局次長(1名)、部・班(4部6班)とした。

(2) 組織図、動員計画等(35頁参照)

(3) 動員体制について

各部長については、県知事部局の班長に依頼 し、班長については事務局職員で対応した。その 他班員については県各部局及び委員会の職員を動 員し、(財)沖縄県国際交流・人材育成財団、(財)沖縄観光コンベンションビューローの職員へも協力を依頼した。ただし、接遇班接伴係員については、 VIPの接遇であるため、課長クラスを充てた。

大会開催期間中の動員数及び大会前に配置された空港インフォメーション係員数を合わせた動員総数(延べ人数)は1,137名となり、その他535名のボランティアが大会の運営に協力した。

2 総合案内

大会の総合的窓口として沖縄セルラースタジアム 那覇においてはスタジアム入口付近と壺川駅周辺 に、沖縄コンベンションセンターにおいては劇場棟 入口近くに総合案内所を設置し、各種情報の提供、 拾得物・遺失物の管理・届出、車イスの貸し出しな どを行い、スムーズな大会運営を図った。

(1) 拾得物・遺失物

総合案内所において、それぞれ拾得物台帳・遺 失物台帳を作成し、拾得物・遺失物の管理を行っ た。

沖縄セルラースタジアム那覇

	10月13日	10月14日	10月15日	10月16日	計
拾得物届出件数	15	12	6	25	58
遺失物届出件数	3	1	2	3	15

沖縄コンベンションセンター

	10月13日	10月14日	10月15日	10月16日	計
拾得物届出件数	0	1	3	0	4
遺失物届出件数	0	0	0	0	0

(2) 車イスの貸し出し

総合案内所において、沖縄セルラースタジアム

那覇では4台、沖縄コンベンションセンターでは 1台の車イスを用意して貸し出しを行い、車イス 台帳により管理した。

車イス貸出件数

	10月13日	10月14日	10月15日	10月16日	計
沖縄セルラースタジアム那覇	3	1	2	3	9
沖縄コンベンションセンター	0	0	1	0	1

3 交通・輸送・警備対策

(1) 交通・輸送関係

① 交通・輸送対策

大会参加者が式典や各イベントへの移動をス

ムーズに行えるよう沖縄セルラースタジアム那覇と沖縄コンベンションセンター、さらに各会場 (沖縄県立博物館・美術館、首里城公園、国立劇場おきなわ)とを結ぶシャトルバスを運行した。

○大会シャトルバス一覧

区分	運行日	運行時間	運 行 区 間
	10月13日~ 10月14日	9:00~18:00 往復(運行間隔30分)	沖縄セルラースタジアム那覇前〜旭 橋駅前〜県立博物館・美術館前〜首 里城公園
	10月14日	10:00~18:00 循環(運行間隔30分)	沖縄コンベンションセンター〜県立 博物館・美術館前〜首里城公園
参加者送迎	10月14日~ 10月15日	9:00~21:00 往復(運行間隔30分)	沖縄セルラースタジアム那覇前〜旭 橋駅前〜沖縄コンベンションセン ター前
	10月15日	10:00~19:00 循環(運行間隔30分)	沖縄コンベンションセンター〜国立 劇場おきなわ〜県立博物館・美術館
	10月15日~ 10月16日	9:00~18:00 循環(運行間隔30分)	沖縄セルラースタジアム那覇〜県立 博物館・美術館〜国立劇場おきなわ
NHKのど自慢	10月16日	8:20→8:50 片道	沖縄セルラースタジアム那覇〜那覇 市民会館
イヤサッサ踊らな!!	10月16日	8:45→9:15 往路 15:40→16:10 復路	沖縄セルラースタジアム那覇〜沖縄 コンベンションセンター前

② 海外参加者の移動手段

海外参加者の沖縄セルラースタジアム那覇へ の移動は、大会シャトルバスの他、バス無料乗 車証による路線バスも利用することができた。

③ 臨時駐車場

臨時駐車場については、沖縄セルラースタジアム周辺においては、那覇軍港の利用について検討を行い、関係機関と調整を行ったが、手続きに相当な時間を要することから、今大会においては設置しなかった。

なお、コンベンションセンター周辺において

は、コンベンションセンター施設内及び近隣に 臨時駐車場を設けた。

a 臨時駐車場

(社)宜野湾市観光振興協会所有地 (臨時駐車場) 250台

b 駐車場の区分・コンベンションセンター周 辺駐車場に関して、コンベンションセンター 施設内の一部を関係者用とし、その他の駐車 場を一般駐車場とした。

c 交通誘導体制

駐車場警備員の配置及び誘導体制を充実させ、スムーズな運営を行った。

(2) 警備関係

警備については民間警備会社に業務を委託し、 10月8日から16日までの間、会場、駐車場の警備 及び交通誘導を行った。期間中、事故等の問題は 発生しなかった。

豊見城警察署に対して事前に警備状況の報告を行い、交通誘導のアドバイスを受け、誘導員の配置を行った。

(1) 沖縄セルラースタジアム那覇

警備期間:10月8日~10月16日

配 置 先:会場及びその周辺、駐車場

警備状況:交通警備、雑踏警備、巡回警備、夜

間警備、駐車場誘導

② 沖縄コンベンションセンター

警備期間:10月14日~10月15日

配置先:会場及びその周辺、駐車場

警備状況:交通警備、雑踏警備、巡回警備、駐

車場誘導

(3) 旅行業務関係

10月7日から12日、10月20日にかけて那覇空港へ到着する参加者の迎えや出発する参加者へ見送りと荷物の積み下ろしやカート回収の補助等を行った。

大会期間中は、総合案内にて参加者情報や宿泊

情報の問い合わせ、大会ワッペンの再交付等に対応した。

4 接遇関係

(1) VIP接遇

ハワイ州知事、駐日ベネズエラ・ボリバル共和 国特命全権大使など海外及び国内来賓について、 県内滞在中における接伴係員を配するとともに、 必要に応じて車両の手配を行った。

開・閉会式について、国際交流員等の通訳として配置し、控室ではボランティアの協力を得て湯 茶接待を行い、記念品を贈呈した。

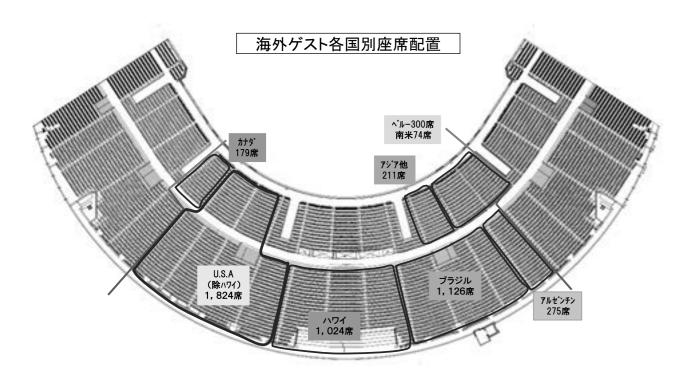
(2) 受付

海外参加者及び海外招待者に大会参加記念品を 手渡すため、開会式のときに、各テント別(ハワイ、北米、ブラジル、中南米、アジア等)に分けて受付を行った。通訳ボランティアを配置したため、円滑に対応することができた。

また、国内の招待者については、開閉会式とも に受付を行った。

(3) 式典案内

招待者の座席は、来賓等の指定席を特定すると ともに、招待区分毎のブロック指定とし、到着順



にご案内したところ、ほぼ空席無く整理すること ができた。

開会式の海外参加者の座席は、看板にて国旗や 案内表示等を行うとともに、国別に通訳ボラン ティアを配置して対応した。

開会式及び閉会式について、招待者以外は自由 席とし、参加者同士が自由に交流を図れるように するとともに、今大会については一般県民も参加 できるようにした。

5 救護対策

救急処置及び急病等の対応に当たる救護班員(看護師)の配置については、地方独立行政法人那覇市立病院及び医療法人球陽会海邦病院に看護師の派遣を依頼し、(財)沖縄県国際交流・人材育成財団が養

成を行っている医療通訳ボランティアにも協力をい ただいた。

また、民間病院に勤務する医師からボランティアの申し出があったことから、沖縄セルラースタジアム那覇において、10月13日、14日の2日間にわたりご協力いただいた。

(1) 沖縄セルラースタジアム那覇

配置期間:10月13日~16日 10時~21時 配置場所:セルラースタジアム内医務室

配置状況:医師(ボランティア)または那覇市立

病院派遣看護師1名

医療通訳ボランティア(英語、スペイ

ン語、ポルトガル語)2~3名

処理状況:下記のとおり

	10月13日	10月14日	10月15日	10月16日	計
	10),110 [10/,111			
患者処置人数	3	2	7	10	22
うち病院移送件数	0	0	1	0	1
うち入院件数	0	0	1	0	1

(2) 沖縄コンベンションセンター

配置期間:10月14日~15日 9時~21時30分

配置場所:展示棟内救急室

配置状況:海邦病院派遣看護師1名

医療通訳ボランティア(英語、スペイ

ン語) 2名

処理状況:下記のとおり

	10月13日	10月14日	10月15日	10月16日	計
患者処置人数	0	1	2	0	3
うち病院移送件数	0	0	0	0	0
うち入院件数	0	0	0	0	0

45

6 広報関連

実施本部広報部広報班では、沖縄コンベンション れる人々 ビューローと連携し、那覇空港内において大会参加 大会期 おや関係者に対し、大会全般についての情報やホテ ル、観光に関する情報等の提供を行うとともに、大 会参加者のトラブルや苦情に適宜対応するため、10 参考にし 月7日(金)から大会前日の10月12日(水)まで那 行った。 覇空港国内線1F到着ロビーに2箇所(JAL, A 下3)、国際線到着ロビーに空港インフォメーショ 語、英語 ンデスクを設置した。

また、9月下旬より、那覇空港ビルディング株式 会社と連携し、空港内を大会バナー旗で鮮やかに演 出した。3階見学者デッキ(南北)においてはパネル展(過去大会の記録写真等)を開催し、空港を訪れる人々へ大会をPRした。

大会期間中には沖縄セルラースタジアム那覇1Fにプレス室を設置し、プレスリリースの提供やマスコミ対応などを行い、大会会場には、第4回大会を参考にし、統一したデザインプランでサイン設営を行った。

言語表記に関しては一部を除いて4カ国語(日本語、英語、スペイン語、ポルトガル語)で表記した。

(1) 那覇空港

インフォメーションセンター (8:30~23:00まで2人体制で対応)

(2) 沖縄セルラースタジアム会場

• プレスルームの設置

(サイン)

- 奥武山エリアマップA、B
- 会場誘導矢印サイン
- 関係者駐車場表示
- 駐車禁止告知
- シャトルバス乗降所(大、小)
- シャトルバス乗降案内表示
- 各国表示
- 海外参加者入場口表示
- 海外ゲスト関係者・県内参加者入場口表示
- 海外ゲスト関係者・県外・県内参加者入場口表示
- スタンド座席配置図
- 入り口案内表示板
- 会場全体案内図

- 各国座席案内図
- 海外ゲスト関係者席表示
- 県内参加者席表示
- 県内参加者·協賛企業席表示
- 県内参加者誘導
- 県外参加者·協賛企業誘導(小)
- 県内参加者席誘導(小)
- 各国参加者席誘導(小)
- スタンド内 国・地域誘導サイン
- 当日券配布所
- 最後尾表示プラカード
- 我らが住むは五大州サイン

(3) コンベンションセンター会場

(サイン)

- 駐車場案内版
- 総合案内看板
- タイトル看板
- 受付表示版
- 総合案内表示板
- 表示案内板

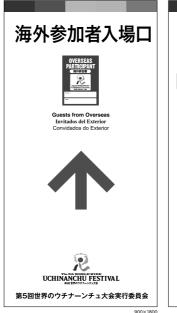
【沖縄セルラースタジアム那覇 正面看板】



46

5400×5400

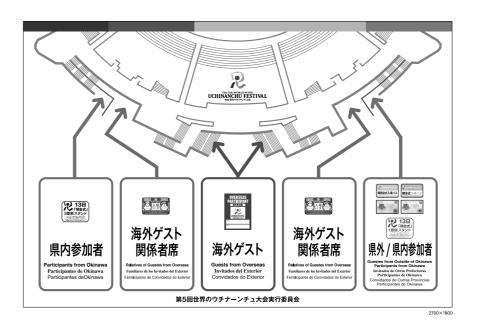
【会場入り口 誘導案内サイン】













■ 大会実施概要



①沖縄セルラースタジアム那覇エリア

[スタジアム] 開会式、閉会式、グランドフィ ナーレ、チャンブルー交流祭 (メインステージ)、世界のウチ

ナーンチュ世界・平和・未来展 [周辺広場] チャンプルー交流祭(うまんちゅ ステージ)・ワールドバザール

[パーク] 国際親善フットサル大会

②奥武山公園

[のびのび芝生広場]

国際親善ゲートボール大会

[陸上競技場・サブグラウンド]

世界エイサー大会2011

※雨天順延により16日に県立武道館で開催

[県立武道会館]

空手道·古武道交流祭

※世界エイサー大会2011 (16日開催)

③県立博物館・美術館

• 移民資料展

④国立劇場おきなわ (大劇場)

• 我らが住むは五大州

⑤首里城公園

[御庭]琉舞・空手奉納演舞(武)[下之御庭]舞への誘い、安全祈願

⑥国際通り

• 前夜祭パレード

⑦那覇市民会館

NHKのど自慢

⑧沖縄コンベンションセンター

[展示場] 現代版組踊「翔べ!尚巴志」

[劇場] NIPPONIA〜世界に響むニッポンのうた、ウチナーのうた、

琉球の風「琉球クリエイティブと

琉球舞踊」

[会議棟A] ワールドビジネスフェア

[会議棟B] グローバル次世代プロジェクト、

ワールドウチナーシンポジウム

1 大会開催までの経緯

2010年(平成22年)

- 4月~6月 第5回大会の基本方針策定のため、海外県人会長や新ウチナー民間大使、市町村、留学生等へのアンケート、有識者ヒアリングなどを行う。
- 6月14日 第5回世界のウチナーンチュ大会第 1回実行委員会準備幹事会を開催。
- 7月12日 第5回世界のウチナーンチュ大会実 行委員会が発足。(第1回実行委員 会) 同事務局を観光商工部交流推進 課内に設置。
- 20日~26日 ジュニアスタディーツアーの実施 9月2日~7日 ハワイ沖縄フェスティバルに おける第5回世界のウチナーンチュ 大会の事前PR隊の派遣(ハワイ)
- 10月21日 レッツスタディ!ワールドウチナーンチュ事業 企画提案公募開始
- 11月17日 特定非営利活動法人沖縄NGOセン ターと「レッツスタディ!ワールド ウチナーンチュ」事業委託契約締結
 - 19日 第5回世界のウチナーンチュ大会イベント等企画提案公募開始
 - 26日 第5回世界のウチナーンチュ大会イベント等企画コンペ説明会開催
- 12月22日 第5回世界のウチナーンチュ大会イベント等企画コンペ審査会実施
 - 第5回世界のウチナーンチュ大会イベント等審査結果通知

2011年(平成23年)

- 1月13日 第5回世界のウチナーンチュ大会 キャッチフレーズ、シンボルマーク の募集開始
 - 17日 協同組合沖縄産業計画と第5回世界 のウチナーンチュ大会 平成22年度 イベント制作実施委託業務及び広報 委託業務契約を締結
- 2月3日~ レッツスタディ! ワールドウチ ナーンチュ事業がスタート。
 - 24日 キャッチフレーズ、シンボルマーク 選定委員会の開催
- 3月17日 第5回世界のウチナーンチュ大会持 込イベントの募集開始
 - 第5回世界のウチナーンチュ大会 テーマソングの募集開始

- 在サンパウロ カナダ総領事館総領事の協力依頼(文書)
- 3月23日 株式会社ジュアルディと第5回世界 のウチナーンチュ大会ホームページ 制作委託業務契約を締結
 - 25日 県内主要観光施設へ海外参加者に対する施設利用の無料又は割引等の優遇措置を依頼(文書)。
 - 26日 プレイベント 「第1回グローバル 次世代プロジェクト」を琉球大学学 生会館で開催
- 4月1日 平井雅氏と「第5回世界のウチナーンチュ大会にかかる企画・総合アドバイザー業務委託契約」を締結。
 - 4日 キャッチフレーズ、シンボルマーク 最優秀賞表彰式開催及び披露
 - 19日 第3回幹事会を開催。
 - 第5回世界のウチナーンチュ大会公 式ポスター決定。(3種類)
 - 21日 平成22年度決算案の監査。
 - 23日 「第2回グローバル次世代プロジェクト」を琉球大学で開催
 - 26日 第3回実行委員会を開催。
 - 27日 協同組合沖縄産業計画と第5回世界 のウチナーンチュ大会 平成23年度 イベント制作実施委託業務及び広報 委託業務契約を締結
 - 特定非営利活動法人沖縄NGOセンターと「レッツスタディ!ワールドウチナーンチュ|事業委託契約を締結
 - 28日 沖縄県旅行業協同組合と第5回世界 のウチナーンチュ大会 参加者登 録・管理及び輸送・宿泊調整業務契 約を締結
- 5月3日~5日 那覇ハーリーまつり会場にて 大会PRブースの設置及びステージ パフォーマンスを実施
 - 10日 海外県人会あてに大会参加者リスト の提供を依頼(文書)
 - 16日 株式会社ジュアルディと第5回世界 のウチナーンチュ大会ホームページ 運用委託業務契約を締結
 - 24日 持込イベント審査結果通知
 - 26日 第5回世界のウチナーンチュ大会 テーマソング選定委員会開催
 - 26日~27日 外務省、法務省入国管理局、 キューバ大使館へ査証発給への協力

依頼(文書)及び要請(東京出張)

- 6月1日~10日 北米キャラバン(仲井眞知事、 平田部長ほか5名)派遣
 - 2日 県内市町村、国際交流団体、宿泊施 設及び輸送関係者に対する説明会の 開催。
 - 17日 独立行政法人国際協力機構ほか関係 機関に大会の後援及び協賛を依頼 (文書)。
 - 28日 海外県人会、WUB各支部、県内国際 交流関係団体、県内関係大学、県内 市町村、県内関係報道機関あて、ウ チナーネットワークの担い手(次世 代)及び功労者の推薦を依頼(文書)
 - 29日 第5回世界のウチナーンチュ大会 テーマソング表彰式・発表会開催
- 7月3日 「第3回グローバル次世代プロジェ クト | を琉球大学にて開催
 - 4日 テーマソングの県庁内放送、大会 ホームページ掲載開始。
 - 5日 国内県人会あてに大会参加者リスト の提供を依頼(文書)
 - 9日~10日 「第4回グローバル次世代プロジェクト」を第25回シーポート ちゃたんカーニバルにおいて実施。
 - 23日 第5回グローバル次世代プロジェクトを沖縄国際大学で開催。
 - 27日 第4回幹事会を開催。
 - 30日 新宿エイサーまつり会場の沖縄ブースにおいて、沖縄コンベンションビューローと連携し大会PRを実施。
- 8月2日~8日 ジュニアスタディツアー 2011の 実施
 - 4日 内閣府沖縄総合事務局に大会の後援 を追加依頼 (文書)
 - 7日 一万人のエイサー踊り隊(那覇市)で ジュニアスタディツアー参加者らが エイサーを披露し、大会のPRを行った。
 - 10日 第4回実行委員会を開催。第5回世界のウチナーンチュ大会実施本部を設置。
 - 15日 株式会社ジュアルディと第5回世界 のウチナーンチュ大会ホームページ運 用委託業務契約一部変更契約を締結
 - 18日 派遣職員に係る各部局主管課長説明 会を開催。
 - 19日~30日 南米キャラバン(上原副知事 他4名)派遣

- 21日 第1回クリーンアップ美化活動「ALL OKINAWA クリーンアップ2011」を 実施。
- 23日 在ザンビア日本国大使あて査証発給 のための招へい理由書を送付(文書)
- 24日 社団法人宜野湾市観光振興協会へ駐 車場用地の借用を申請。
- 25日 特別招待者(次世代代表、海外功労 者、新ウチナー民間大使)選定委員 会の開催。
- 26日 「第6回グローバル次世代プロジェ クト」イベント「ワールド・ユース・ ちゃんぷるー in 沖縄」を琉球大学 学生会館にて実施。 各部局長あてに職員の派遣を依頼 (文書)。
- 9月1日 那覇市国際通り会あてに大会への協 力を依頼
 - 2日 福建省人民政府外事弁公室あて、査 証発給のための招へい理由書を送付 (文書)
 - 琉球新報紙面において、県民へ大会 開・閉会式参加者募集の告知を行う。
 - 5日 沖縄タイムス紙面において、県民へ大会 開・閉会式参加者募集の告知を行う。
 - 9日 各市町村あてに、大会20日前クリーンアップ運動への協力を依頼(文書)。
 - 11日 第5回世界のウチナーンチュ大会 1ヶ月前イベント開催。(那覇市 さ いおんスクエア前広場)
 - 20日 出入国関係機関及び県内観光施設、 輸送・宿泊施設へ海外参加者ワッペ ンの図柄を報告(文書)
 - 21日 第5回世界のウチナーンチュ大会プログラム発表、出演者記者会見実施。
 - 22日 第2回クリーンアップ美化活動「大会20日前クリーンアップ運動」を実施。 "めんそーれポスター"を作成し、国際通りの商店へ配布、大会への協力 依頼を行う。
 - 26日~27日 大会ボランティア・派遣職員 説明会を開催。
 - 30日 大会直前市町村説明会を開催。
- 10月5日 "めんそーれシール"を作成、県民等 へ配布開始。
 - 6日 空港歓迎式(ブラジル)を実施。
 - 豊見城警察署あてに大会への協力を

依頼 (文書)

- 7日~17日 世界のウチナーンチュホーム ステイ (海外県系人子弟ホームステ イ受入事業) の実施。
- 8日 那覇大綱挽まつり会場(奥武山公園) にて大会直前PRイベント開催。
- 10日 空港歓迎式 (ハワイ) を実施。
- 11日 第5回世界のウチナーンチュ大会 海外功労者等表彰式を開催

(1) 実行委員会

① 組織・体制

大会の主催団体として県、市長会、町村会等の行政関係機関及び経済、金融、女性、国際交流等の幅広い民間団体から構成される第5回世界のウチナーンチュ大会実行委員会が平成22年

7月12日に設立された。

同委員会の設立と同日付けで県観光商工部交 流推進課内に実行委員会事務局が設置され、大 会開催に向けた本格的な準備作業が開始された。

2 概要

構成員:県、(財)沖縄県国際交流・人材育成 財団、(財)沖縄観光コンベンション ビューロー、県議会、沖縄県商工会議 所連合会等から132名(当初96名、委員 の追加36名)

会 長:沖縄県知事

副会長:県議会議長他9名

委 員:(社)沖縄県工業連合会会長他119名

監 事:県会計管理者、県総務部財政統括監

幹事会:県議会、市長会、町村会、県関係部局

等20名

③ 活動状況

	開催日	場所	主 な 議 題
実行委員会設立準備会	H22.6.14	県庁8階 第1・第2会議室	1. 実行委員会規約 2. 事業実施に係る基本事項
実行委員会設立総会	H22.7.12	沖縄ハーバービューホテル クラウンプラザ 彩海の間	3. 平成22年度歳入・歳出予算
第2回幹事会	H22.10.19	県庁3階 第1・第2会議室	1. 規約の一部改正 2. 基本コンセプト
第2回実行委員会	H22.10.26	沖縄ハーバービューホテル クラウンプラザ 彩海の間	3. 事業計画 4. 専決処分の承認
第3回幹事会	H23. 4.19	県庁5階 第1・第2会議室	1. 規約の一部改正 2. 平成22年度決算
第3回実行委員会	H23. 4.26	沖縄ハーバービューホテル クラウンプラザ 彩海の間	3. 平成23年度予算 4. 平成23年度事業計画
第4回幹事会	H23.7.27	県庁11階 第1・第2会議室	1. 規約の一部改正 2. 大会実施本部の設置
第4回実行委員会	H23.8.10	沖縄ハーバービューホテル クラウンプラザ 彩海の間	
第5回幹事会	H24.3.16	県庁11階 第1・第2会議室	1. 専決処分の承認 2. 平成23年度決算 3. 実行委員会解散時期の決定及び解
第5回実行委員会	H24.3.22	沖縄ハーバービューホテル クラウンプラザ 彩海の間	3. 美1分員会解散時期の決定及び解散までの事務執行委任 4. 実行委員会取得財産の処分等

(2) 実行委員会事務局

① 組織・体制および陣容の変遷

平成22年7月12日実行委員会の設立と同日付けで県観光商工部交流推進課内に実行委員会事務局が設置された。

事務局は事務局長(交流推進課長兼務)1名、専任職員2名の陣容でスタートし、平成22年9月に専任職員2名が増員され、同月に企画・総合アドバイザー1名を配置、嘱託員2名を採用した。

平成23年4月には、専任職員2名、兼務職員2名の計4名が増員され、沖縄県旅行業協同組合から1名を受け入れた。その後、平成23年7月に兼務職員1名が配置され、臨任職員2名、非常勤職員2名を採用し、事務局は総数で18名の体制となった。

② 組織図(36~37頁参照)

③ 事務局事業

ア 総務関連

(ア) 市町村説明会

大会の成功に向けて各市町村と意見や情報の交換等相互協力体制を構築するため、 市町村担当者を対象に説明会を開催した (各関係団体説明会と合同実施)。

a 第1回市町村説明会

- (a) 日時 平成23年6月2日(木) 13:30~15:00
- (b) 場所 県庁4階 講堂
- (c) 内容 前回大会 D V D 上映
 - 大会概要の説明
 - 平成22年度事業報告及び平成23年度事業計画
 - 質疑応答

b 第2回市町村説明会

- (a) 日時 平成23年9月30日 (金) 10:00~11:30
- (b) 場所 県庁3階 第1、2会議室
- (c) 内容 前回大会 D V D 上映
 - 経過報告
 - 協力依頼
 - 質疑応答

(イ) 国際交流団体説明会

大会の成功に向けて県内国際交流団体と 意見や情報の交換等相互協力体制を構築す るため、説明会を開催した(各市町村及び 各関係団体説明会と合同実施)。

- (a) 日時 平成23年6月2日(木) 13:30~15:00
- (b) 場所 県庁4階 講堂
- (c) 内容 ●前同大会DVD上映
 - 大会概要の説明
 - 平成22年度事業報告及び平成23年度事業計画
 - 質疑応答

(ウ) 動員職員及びボランティア説明会

大会の成功に向けてボランティアの方に 大会の概要と具体的な業務の内容を把握し てもらうため、説明会を開催した。

- (a) 日時 平成23年9月26日(月)、 27日(火) 10:00~12:00、14:00~16:00
- (b) 場所 県庁4階 講堂
- (c) 内容 大会実施本部及び共通事項 に係る説明
 - イベント概要説明
 - 前回大会DVD上映
 - 各班毎の説明

(エ) クリーンアップ美化活動

海外及び国内から大会に参加する方々を 温かく迎え、交流がスムーズになされるよう会場周辺の「クリーンアップ美化活動」 を実施し、同時に大会のPR及び機運の醸成を図った。

a 第1回クリーンアップ美化運動

- (a) 実施時期 平成23年8月21日(日)
- (b) 対象箇所 沖縄セルラースタジアム那覇周辺
- (c) 実施方法

「(財)沖縄観光コンベンションビューロー」、「めんそーれ沖縄県民運動推進協議会」、「那覇市」、「(社)那覇市観光協会」、「奥武山活性化協議会」、「那覇市民憲章推進協議会」とともに「ALL OKINAWA クリーンアップ 2011全県一斉清掃活動inなは」を合同で実

施し、大会開催に向けて清掃活動を 行った。

b 第2回クリーンアップ美化運動

- (a) 実施時期 平成23年9月22日 (木)
- (b) 対象箇所 沖縄コンベンションセン ター周辺、国際通り周辺
- (c) 事業実施方法

大会20日前クリーンアップ運動として「めんそーれ沖縄県民運動推進協議会」、「那覇市」、「宜野湾市」と連携し、イベント会場周辺の清掃活動を行った

また、全県的な清掃・美化活動につながるよう各市町村に対しても大会20日前クリーンアップ運動の協力依頼を行った。

イ 招待関連

(ア) 招待

海外をはじめ県内外から大会の目的、開催方針に沿った方々を大会へ招待することは重要な意義をもつことから、招待に係る基本的視点、招待の区分及び便宜供与等について、招待の考え方及び招待の区分毎の招待者要綱を定めて招待業務を推進した。(216頁参照)

a 招待に係る基本的視点

- (a) 将来のウチナーネットワークの担い 手としての次世代
- (b) ウチナーネットワークの拡充・発展、 グローバルな展開に深く関わっている 者
- (c) 海外県系人社会、移住先と沖縄県と の相互発展に貢献した者
- (d) 本県に縁のある関係機関、団体及び 個人

b 招待の区分及び便宜供与

基本的視点に基づき招待者を特別招待者、VIP招待者、一般招待者に区分し、 大会に招待することにし、開・閉会式に おける座席の確保と特別招待者には旅費 の一部を負担することとした。

また、第5回大会を記念し、戦後沖縄の窮状を救済するために550頭の豚を沖

縄に送り届けた、上江洲易男氏を含めた 7人の功績を称えるための表彰を行うことを決定し、7人の御子息を特別招待者 として旅費の一部を負担することとした。

- (a) 特別招待者
- 次世代代表及び海外功労者

次世代代表及び海外功労者枠を設定し、海外県人会、県内市町村、県内マスコミ等の推薦に基づいて実行委員会会長が決定し、前夜祭パレード前日の10月11日に県庁にて認証及び表彰式を行った。

• 新ウチナー民間大使

第5回大会の開催を機に、新たに 新ウチナー民間大使として10名の方 を認証することを決定し、さらに、 前回大会後、新たに認証された方を 含めて特別招待者として招待した。 今大会認証された方については、 前夜祭パレード前日の10月11日に県 庁にて認証式を行った。

•海外沖縄県人会の現会長 海外県人会の現会長が出席できない場合は、県人会を代表する者を代 理出席者として特別招待した。

(b) VIP招待者

沖縄県・市町村の姉妹提携先の長、 関係省庁大臣、関係国在日大使、国際 交流機関の長等273名(海外、国内及び 県内)の方々に大会への招待状を送付 した。招待者名簿の作成にあたって は、本大会及び沖縄をアピールする意 味から実際の参加可能性に関係なく、 幅広く人選を行った。

(c) 一般招待者

新ウチナー民間大使、海外留学生OB、海外マスコミ、国内県人会長、美ら島沖縄大使、後援・協賛団体、レッツスタディ!ワールドウチナーンチュ参加校等を一般招待者として招待した。また、東日本大震災により沖縄県へ避難してきている方々についても招待した。

(d) 海から豚がやってきた関連特別招待者 第5回大会を記念し、戦後沖縄の窮 状を救済するために550頭の豚を沖縄 に送り届けた、上江洲易男氏を含めた 7人の功績を称えるための表彰式を10 月13日に県立博物館・美術館にて行い、 7人の御子息を特別招待者として招待 した。また、同会場において特別企画 展として「海から豚がやってきた」写 真パネル展を開催した。

c その他

今大会は開閉会式に県民の参加を呼びかけ、会場の収容人員等の関係から往復ハガキにて事前申込みを行い、大会記念スタンプを押印し、入場券とした。(12頁参照)

(イ) 記念品等

第5回世界のウチナーンチュ大会への参加記念品として、次の5つの点に配慮して 選定を行い、大会で実行委員会から参加者 及び海外VIP等の招待者に贈呈した。

- ・県産品で沖縄県をPRできるものとする。
- 多くの方に喜ばれるものとする。
- 運搬しやすく壊れにくい品とする。
- 実用性のあるものとする。
- できる限り大会オリジナルとなるものとする。

a 大会参加記念品

一般参加者に対する大会オリジナルTシャツや帽子等の大会記念品と提供された物品の袋詰め作業は、10月8日(土)~9日(日)にボランティアの協力を得て行った。

海外VIP招待者へは大会参加記念品 と合わせて琉球漆器や琉球ガラス製のラ ンプを贈呈した。(14頁参照)

b 海外県人会感謝状贈呈及び特別招待者 記念品

第5回世界のウチナーンチュ大会を記念して、海外県人会へこれまでの活動に対する感謝状を大会前日に県庁4階講堂にて贈呈した。

また、海外県人会長、次世代代表、海 外功労者、新ウチナー民間大使等の特別 招待者には、ミンサー柄の手提げ袋等の 特別招待者記念品を贈呈した。(15頁参 照)

ウ 参加者の登録・管理及び輸送・宿泊関連

大会参加者の登録・管理及び輸送・宿泊業務について、業務量が多いことや旅行業者、交通機関、宿泊施設等との連絡調整を要することから平成23年4月28日付けで沖縄県旅行業協同組合(与座嘉博理事長、6社で構成)に業務委託をした。

(ア) 参加者の登録

招待以外の参加者に関しては、海外県人会、国内県人会に対して大会参加の呼びかけや参加者名簿の作成を依頼し、大会事務局で参加者の登録後、海外参加者には大会ワッペン等を事前に送付した。

大会ワッペンは、海外参加者や招待者の区分が一目でわかるようにするとともに、かつ各方面で県民と交流を深めていただく意味で製作し配布した。海外の参加者には大会ワッペンと合わせて、滞在中の交通の便宜を図るためにバス無料乗車証及び沖縄都市モノレール1日無料乗車券も配布した。また、イベントの日時、場所が簡単に確認できる折りたたみ式の大会プログラム(英語/日本語、スペイン語/ポルトガル語)を作製し便宜を図った。(16頁参照)

(イ) 参加者情報の管理

沖縄県旅行業協同組合から派遣された職員1名が大会事務局に常駐し、海外県人会等から送られてきた参加者名簿の入力漏れや重複チェック等の確認を行い、県人会や旅行社との連絡調整や県内各宿泊・輸送業者の予約情報とすりあわせるなど参加者情報の管理を行った。

また、参加者情報に関する問い合わせの 対応や歓迎行事を催す県内各市町村及び大 会諸準備に係る関係機関へ参加者情報を提 供した。

(ウ) 輸送・宿泊関係

海外からの参加者及び海外旅行社等から の宿泊や定期観光バス等の問い合わせにつ いて情報提供を行った。

(エ) 協力依頼

a 県内公共交通機関、宿泊施設等への協力依頼

- (a) 平成23年5月18日付け世ウ委第21号 により県内公共交通機関、宿泊施設あ てに協力依頼の文書を送付した。
- (b) 平成23年6月2日(木)13時30分から県庁4階講堂にて県内のバス、タクシーなどの輸送関係者、ホテルや旅館などの宿泊施設等の関係者を対象に説明会を開催した。(※各市町村及び国際交流団体関係者と合同にて実施)

b 出入国手続等協力依頼

- (a) 平成23年5月26日付け世ウ委第30号 及び平成23年7月15日付け世ウ委第73 号により外務省、法務省、キューバ大 使館、在外日本大使館、領事館あてに 円滑な査証発給及び入国審査の協力依 頼の文書を送付した。
- (b) 平成23年9月下旬には10月9日及び 10日にハワイから那覇空港国際線ター ミナルに到着する臨時便2機につい て、大会参加者の到着手続きが円滑に できるよう入国管理局、税関、検疫所、 防疫所、那覇空港ビルディング(株) 等と調整を行い、協力体制を整えた。

エ 広報関連

(ア) 広報イベント

県民に広く大会の開催を周知させるとと もに、大会成功に向けた機運を醸成するた め、広報イベントを実施した。

a 残暦盤の設置(1年前イベント)

- (a) 日時 平成22年10月13日 (木) 11:00~11:15
- (b) 場所 県庁1階県民ホール
- (c) 内容 主催者あいさつ
 - 残曆盤点灯式

b 那覇ハーリー出場

- (a) 日時 平成23年5月3日(火)~ 5日(木) 10:00~21:00
- (b) 場所 那覇ハーリー会場 (那覇港新港ふ頭)
- (c) 内容 ●那覇ハーリー出場(第5回世界のウチナーンチュ大会若者・学生事務局)
 - •大会PRブース設置

c テーマソング発表会・表彰式

- (a) 日時 平成23年6月29日(水) 12:15~12:45
- (b) 場所 県民広場 (県庁前広場)
- (c) 内容 主催者あいさつ
 - テーマソング発表・表彰

d 1万人のエイサー踊り隊 (66日前イベント)

- (a) 日時 平成23年8月7日(日) 17:15~19:00
- (b) 場所 国際通り
- (c) 内容 主催者あいさつ
 - テーマソング演奏
 - ジュニアスタディツアー参加者によるエイサー披露

e 大会一ヶ月前イベント

- (a) 日時 平成23年9月11日(日) 13:00~17:00
- (b) 場所 国際通り、さいおんスクエア
- (c) 内容 大会 P R パレード
 - 沖縄文化体験ワークショップの開催

f 直前イベント

- (a) 日時 平成23年10月8日(土) ~10日(月)
- (b) 場所 奥武山公園(那覇大綱挽まつり)
- (c) 内容 ・特設ステージにて大会PR、 琉球ストンプ演舞
 - 大会PRブース設置

(イ) 海外キャラバン

大会開催に向けて、県系人が在住する主要国(都市)に海外キャラバン隊を派遣し、 大会の意義や開催概要を説明、アピールすることにより、大会について改めて理解を 深めてもらい、積極的な参加を呼びかけた。 また、大会開催準備業務に必要な事前調整を行うことによって大会業務の円滑な運営を図った。

a 北米キャラバン報告概要

(a) 日程(団員7名) 平成23年6月1日(水)~10日(金) 8泊10日

(b) 訪問国

アメリカ (ニューヨーク、ロサンゼ ルス、ホノルル) カナダ (カルガリー、レスブリッジ)

(c) 業務内容

○説明会

2 ヵ国 5 ヵ所で説明会を開催し、参加者は概ね次のとおりであった。 (参加者)

- ニューヨーク: 120名
- ロサンゼルス:200名
- ホノルル:370名
- カルガリー:50名
- レスブリッジ:140名
- ○大使館等関係機関訪問及び現地日系 プレス等への広報活動
- ニューヨーク:在ニューヨーク総領事
- ロサンゼルス:在ロサンゼルス総領事、レドンドビーチ市長
- ホノルル:在ホノルル総領事、ハワイ州知事、KZOO放送局(現地ラジオ局)、ハワイ報知、ハワイヘラルド、ハワイパシフィックプレス(現地新聞)
- カルガリー:在カルガリー総領事
- レスブリッジ:レスブリッジヘラルド(現地新聞)、グローバルレスブリッジ(現地テレビ局)

○総 評

- 知事自らが団長となるキャラバン活動のため、多くの方に参加していただくことができ、実のある説明会を開催することができた。
- イベント決定後に行ったため、具体 的な質問が多く、参加への意欲が感 じられた。

b 南米キャラバン

(a) 日程(団員9名) 平成23年8月19日(金)~8月31日 (月) 9泊12日

(b) 訪問国

南米 4ヵ国 (ペルー、ボリビア、 アルゼンチン、ブラジル)

- (c) 業務内容
- ○説明会

県人会役員、新ウチナー民間大使、 県人会員、海外マスコミ等に対し、大 会及びイベント概要を説明し、大会へ の参加・協力を呼びかけるとともに、 大会の運営及び各イベントに対する意 見を聞いた

(参加者)

ペルー :80名ボリビア :200名アルゼンチン:80名ブラジル :100名

○大使館等関係機関訪問による広報活 動

ペルー : 那覇市民会

ボリビア : サンタクルス県庁

アギレーラ知事表敬

アルゼンチン:在アルゼンチン日本 大使館

ブラジル : ブラジル沖縄文化セ ンター

○総評

- 各国の沖縄県人会創立記念式典(ペルー:100周年、アルゼンチン:60周年、ブラジル:85周年)に合わせてキャラバンを行ったため、多くの方に大会をアピールすることができた。
- ・大会イベント、市町村イベント内容、交通手段等について質問が多く、また、今大会は、若い世代の参加も多いことから、沖縄文化などを多く紹介するイベント開催要望もあり、ウチナーネットワークを継承する次世代育成という課題を改めて感じた。

(ウ) 広報ツールの作成

○翻訳関連

日本語を理解できない大会参加者に対し、円滑な情報提供を図るため、大会に関連する印刷物、広報物、会場サイン等を多言語(日本語、英語、スペイン語、ポルトガル語)で制作するための体制を整備し、大会事務局において進行を監理した。

a 体制及び業務

広報班が中心となり、交流推進課国際 交流員や翻訳・通訳業務受託業者との連 携の下、以下の業務を行った。

- ① 日本語・英語・スペイン語・ポルト ガル語の各言語における大会関連用語 の定義と統一使用の徹底
- ② 印刷物等における、各言語間の意味・用語の整合性チェック
- ③ 印刷物・会場サイン等における、各 言語でのレイアウト・表現が適切でわ かりやすいかどうかのチェック
- ④ 通訳業務に関する用語統一の徹底
- ⑤ 通訳業務の運営方針等へのアドバイス
- ⑥ その他

b 用語統一の方針

海外からの参加者の混乱を避けるため、大会、各イベントおよび会場、組織等についての名称や用語を以下の方針にのっとって統一し、印刷物、会場サイン、通訳等においての統一使用を徹底した。

<基本方針>

- ① 海外からの参加者にとって、分かり 易く簡潔で、混乱をきたさない表現と する。
- ② 名称の定義における基本言語は日本語とする。
- ③ 公共機関による既定の用語や、これまでに印刷物等において公表された用語、看板等に掲示されている表現をできる限り踏襲する。
- ④ 各言語間でニュアンスの差異が最小 になるようつとめる。
- ※用語の統一については、前回大会まで の経緯を踏まえた上で、交流推進課国 際交流員、翻訳業者等と協議の上、大 会事務局にて決定し、一覧データベー スを作成して関係者に配布した。追加 や修正についても適宜データベースを 更新した。

c 多言語併記の方針

大会参加者・県民など制作物の配布対象者の便宜を考慮した上で、以下のパターンにてらして制作目的、配布対象、判型、ページ数等の制限に応じて併記する言語を決定した。

- パターン① 日本語・英語・スペイン語・ ポルトガル語の併記。レイ アウトにおける並び順は原 則としてこのとおりとする。
- パターン② パターン①と比して掲載スペースが少ない場合は、日本語と英語併記/スペイン語とポルトガル語併記の2種類に分ける。
- パターン③ パターン①と比して掲載スペースが少なく、不特定多数への配布や露出を想定する場合などは、日本語・英語のみの併記とする。
- パターン④ 配布対象が限定される場合は、日本語と、英語・スペイン語・ポルトガル語のうちの1言語との2言語併記とする。
- パターン⑤ 配布対象が完全に限定される場合は、日本語、英語、スペイン語、ポルトガル語のいずれか1言語で表記する。
- (a) パンフレット

大会PR用ツールとしてパンフレット(4カ国語併記)を制作し、各国県 人会へ大会ワッペンと併せて送付した。

(b) プロモーションビデオ 大会PR用ツールとして、北米・南 米キャラバンに合わせてプロモーショ ンビデオ(英、スペイン、ポルトガル 語版)を制作した。

(c) 大会ポスター 大会 P R 用 ツール として ロゴマー ク、キャッチフレーズ決定後、公式ポ スター (3種) を制作した。

(d) ガイドブック 大会参加者に大会の詳細情報を提供 するため、ガイドブック (4カ国語)

(エ) その他広報

58

a 大会ホームページの開設

を制作した。

大会情報の提供、さらには問い合わせ への対応のため、ホームページ(4カ国語)を開設した。また、世界的な広がりを 見せるフェイスブックページも立ち上げた。

b 大会シンボルマークの作成

今大会の目的である「世界に開かれた 交流と共生の島」、基本方針の「次世代へ の継承」、「世界のウチナーンチュの交流 促進」、「ウチナーネットワークのグロー バルな展開」というキーワードが表現さ れているキャッチフレーズ及びロゴマー クを一般から募集し、決定した。

また、大会実行委員会ではキャッチフレーズとロゴマークを合わせ、大会シンボルマークを作成した。

c 大会テーマソングの作成

今大会の目的や基本方針を考慮しており、「つながりや未来性が感じられること」、「沖縄らしさやウチナーンチュ大会がイメージでき、元気になる歌であること」などが表現されているテーマソングを一般から募集し、決定した。

オ イベント関連

イベントについては、今大会の目的、大会 基本方針、プログラム基本方針に沿ったイベ ントを実施するため、企画コンペを実施した。

(ア) 事業名

第5回世界のウチナーンチュ大会実施業 務委託

(イ) 目 的

「第5回世界のウチナーンチュ大会」の趣 旨目的、開催方針に沿ったイベントを実施 し、また大会の意義を広く県内外に広報し 積極的な参加の機運を醸成するため、企画 コンペを行う。

(ウ) 委託項目

- a 大会に係わる事業全体の広報に関する 企画・実施
- b イベント業務に係わる企画・実施
- (a) プレ・イヤーイベントの企画・実施
- (b) 大会メインプログラムの企画・実施
- (c) 大会イベントプログラムの企画・実施
- (d) 持込企画プログラムの検討
- (e) 大会運営に必要とされる業務(補助)

59

c 協賛の導入(広告・イベント協賛計画 の策定及び実施)

(エ) 審査委員会

委員長 知念 英信 (沖縄県観光商工部参事監兼観

光交流統括監)

委 員 屋良 朝治 (財団法人沖縄観光コンベン ションセンター館長)

委 員 東 良和 (沖縄ツーリスト株式会社代表 取締役社長・WUB沖縄支部長)

委 員 金城 宏幸(学識経験者)

委 員 宮里 大八 (琉球大学産学官連携推進機構 特命准教授・一般財団法人 み らいファンド専務理事)

委 員 大城 浩 (沖縄県教育庁教育指導統括監)

(オ) スケジュール

- 平成22年11月26日(金) 企画コンペ説明会
- 平成22年12月17日(金) 企画書案提出
- 平成22年12月22日(水)企画審査・プレゼンテーション
- 平成22年12月22日(火) 審査結果通知
- 平成23年2月17日(木)平成22年度イベント制作実施委託業務及び広報委託業務契約書
- 平成23年4月27日(水) 第3回実行委員会でH23事業計画を承認 大会実施業務委託契約を締結

2 イベント概要

(1) 第5回世界のウチナーンチュ大会日程表

日常	10月12日 (水)	10月13日 (木)	10月14日 (金)	10月15日 (土)	10月16日 (日)
(4)更/	前夜祭パレード 式典(16:00~16:15) パレード(16:15~18:00)				男 5月
沖縄セルラースタジアム那覇		第5回世界のウチナーンチュ大会 開会式 開演17:00~20:00 (開場15:00) ※無料。ただし入場パスが必要です。	チャンプルー交流祭 ステージイベント 14:00~20:30 ※観覧自由	チャンプルー交流祭 ステージイベント 12:00~20:30 ※観覧自由	やる気元気焼頭フェスタ 9:00~12:00 間 閉会式 17:00~18:35 (開場16:00) は グランドフィナーレ 18:50~20:30 以 ※無料。ただし入場パスが必要です。
サブステージ			うまんちゅステージ 14:00~20:30 ※観覧自由	うまんちゅステージ 12:00~20:30 ※観覧自由	
沖縄セルラーパーク那覇				国際親善ファミリーフットサル大会 10:00~17:00 ※観覧自由	<i>T</i> -
奥武山運動公園 のびのび芝生広場			国際親善ゲートボール大会 8:40~18:00 ※観覧自由		
沖縄セルラースタジアム那覇 周辺広場		ワールドバザール 12:00~21:00 ※観覧自由	ワールドバザール 10:00~21:00 ※観覧自由	ワールドバザール 10:00~21:00 ※観覧自由	7-ルドバザール 10:00~21:00 下 ※観覧自由
沖縄セルラースタジアム那覇 2階スタンド下		世界のウチナーンチュ 世界・平和・未来展 15:00~21:00 ※ワッペン・入場パスをお持ちの方のみ	世界のウチナーンチュ 世界・平和・未来展 10:00~21:00 ※観覧自由	世界のウチナーンチュ 世界・平和・未来展 10:00~21:00 ※観覧自由	世界のウチナーンチュ 世界・平和・未来展 10:00~14:30 *観覧自由
奥武山陸上競技場				世界エイサー大会 12:00~18:00 ※入場自由	世界エイサー大会 10:30~18:00 ※入場自由
<サブグラウンド会場>				世界エイサー大会 12:00~20:00 ※入場自由	世界エイサー大会 10:30~20:00 ※入場自由
<県立武道館> アリーナ棟・錬成道場棟			空手道·古武道交流祭 9:00~17:00 ※観覧自由	空手道·古武道交流祭 9:00~17:00 ※観覧自由	
沖縄コンベンションセンター 展示場				翔ペ! 尚巴志〈昼公演:開場12時、開演13時〉〈昼公演:開場12時、開演13時〉〈夜公演:開場18時、開演19時〉※有料。前売2,500円、当日500円増添海外参加者へ事前にチケット配布	
汗縄コンベンションセンター圏場			「NIPPONIA~世界に警むニッボンのうた ウチナーのうた』〈開場:18時、開演18時半〉 ※有料。海外参加者へ事前チケ小配布	琉球の風 「琉球クリエイティブと琉球舞踊」(開演:17:00) ※有料。前売り3,000円、当日3,500円 ※海外参加者へ事前チケット配布	
沖縄コンベンションセンター 会議棟A			ワールドビジネスフェア ※入場自由 10:00~17:00	ワールドビジネスフェア ※入場自由 10:00~17:00	
沖縄コンベンションセンター 会議権B			グローバル次世代プロジェクト 13:00~18:00 ※入場自由	ワールドウチナーシンポジウム 13:00~17:00 ※入場自由	
県立博物館•美術館		移民資料展他 10:00~17:00 ※観覧自由	移民資料展他 10:00~17:00 ※観覧自由		移民資料展他 10:00~17:00 ※観覧自由
国立劇場おきなわ 大劇場				我らが住むは五大州 開場18:00(予定)、開演18:30 ※有料。3,000円 ※海外参加者へ事前にチケット配布	我らが住むは五大州 開場13:30(予定)、開演14:00 ※有料。3,000円 ※海外参加者へ事前にチケット配布
首里城公園(御庭)		琉舞·空手 奉納演舞(武) 10:00~10:50 ※首里城入園料			
首里城公園(下之御庭他)		舞への誘い 11:30~16:30 ※観覧自由	舞への誘い、安全祈願 11:00~17:00 ※観覧自由		

(2) プログラム一覧

① プレイベント

1	レッツスタディ! ワールドウチナー ンチュ	日 時:平成23年2月~12月 場 所:県内小学校、中学校、高等学校、大学等 概 要:大会までの期間、県内の小学校、中学校、高等学校の児童生徒が海 外に在住する世界のウチナーンチュとの交流等を通して、その在住 する国(州)の文化、言葉、食、歴史等を学ぶことにより、異文化 多文化共生についての理解及びウチナーネットワークの認識を深め ていく。
2	ジュニア スタデイーツアー	日 時:平成23年8月2日(火)~8日(月) 7日間場所:沖縄本島場 所:沖縄本島の子弟を招待し、沖縄の歴史、文化、自然、社会状況の体験学習と沖縄の児童生徒との交流プログラムを通じて母県との絆を深め、次世代のウチナーネットワークの担い手の育成を図る。「1万人のエイサー踊り隊」への参加など、第5回大会特別版として規模・内容を一層充実させ実施する。
3	世界のウチナーン チュ ホームステイ	日 時:平成23年10月7日~17日 10泊11日 場 所:沖縄本島 概 要:本大会開催期間中、海外県系人の子弟を招き、県内家庭でのホーム ステイを通じて県民との交流を図るとともに、世界のウチナーネッ トワークを担う次世代の人材育成を図る。

② 式典プログラム

1	前夜祭 パレード	日 時:平成23年10月12日 (水) 16:00~18:00 場 所:国際通り、ぶんかテンプス前広場等 概 要:大会前日に、民族衣装などを身にまとった大会参加者が、マーチン グバンドに導かれ、国際通りをパレードする。
2	知事招宴	日 時:平成23年10月12日 (水) 19:00~20:30 場 所:沖縄ハーバービューホテル クラウンプラザ 概 要:大会参加者の歓迎レセプション (主催者あいさつ、来賓あいさつ、 乾杯のあいさつ、アトラクション等)
3	開会式	日 時:平成23年10月13日(木) 17:00~20:00 場 所:沖縄セルラースタジアム那覇 概 要:海外からの参加者を歓迎し、大会の幕開けを宣言する。 (開会宣言、主催者あいさつ、来賓祝辞、功労者・ウチナー民間大使 等の紹介、アトラクション等)
4	閉会式	日 時:平成23年10月16日(日) 17:00~20:30 場 所:沖縄セルラースタジアム那覇 概 要:大会を締めくくるフィナーレ(主催者あいさつ、来賓あいさつ、ア トラクション、大会宣言等)